

令和6年度放課後児童対策指導者研修会

【アンケート集計結果】

アンケート回答者 49名/56名
(県、県教育委員会職員、講師等を含む)



令和6年度「地域ぐるみで育むえひめっ子未来創造事業」

放課後児童対策指導者研修会 兼 放課後子ども教室・えひめ未来塾 指導者研修会

令和6年
12/15 (日)
12:30～16:25 (受付12:00～)

●会場
えひめ青少年ふれあいセンター
集会室ほか

●講演「子どもたちの放課後を
充実させる地域の役割」

●講演講師プロフィール



なかお はるじ
中尾 治司 氏
(独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立大洲青少年交流の家 所長)

元小学校校長。愛媛県教育委員会
生涯学習課・社会教育課において8
年間勤務。担当部長として、放課後
子ども教室をはじめ、あらゆる事業
を担当し、当県の社会教育の推進に
奔走。令和5年度からは、国立大洲
青少年交流の家所長として、ボラン
ティア活動や就労体験・交流体験を
中心とした青少年教育振興プログラ
ム企画実施の統括者として御活躍中。

●主なPROGRAM

①開会行事・事業説明 12:30～12:55
の講演 12:55～14:25
②実技講習・閉会行事 14:40～16:25

●参加対象者 (定員100名程度)
放課後子ども教室及びえひめ未来塾関係者、
放課後児童クラブ関係者、放課後の子ども
の体験活動や学習支援に関わる方 等

●申込期限と申込方法
令和6年12月6日(金) 正午
※下記URL又はちの二次元コード
からお申し込みください。
URL: <https://josei-form.jp/17LeAQc>

●各部会

【学習支援部会 (定員20名)】
「実際に役立つタブレット活用 (iPad) 活用
～実践編～」
講師 池田 浩二 氏
(障がい者支援センター 障がい者就業支援室)

【体験活動部会】
「レクリエーションでコミュニケーション
～みんなで楽しく活動するために～」
松本 裕子 氏
(愛媛県レクリエーション協会理事・事務局)

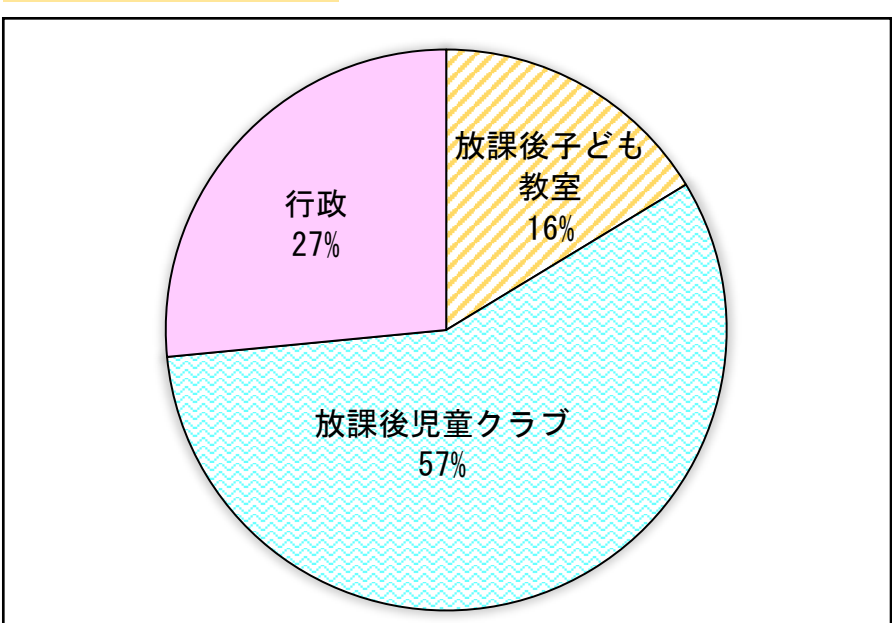
【各部会
iPadで教材づくりにチャレンジ！
講師 池田 浩二 氏
(障がい者支援センター 障がい者就業支援室)

【各部会
レクリエーションでコミュニケーション
～みんなで楽しく活動するために～
松本 裕子 氏
(愛媛県レクリエーション協会理事・事務局)

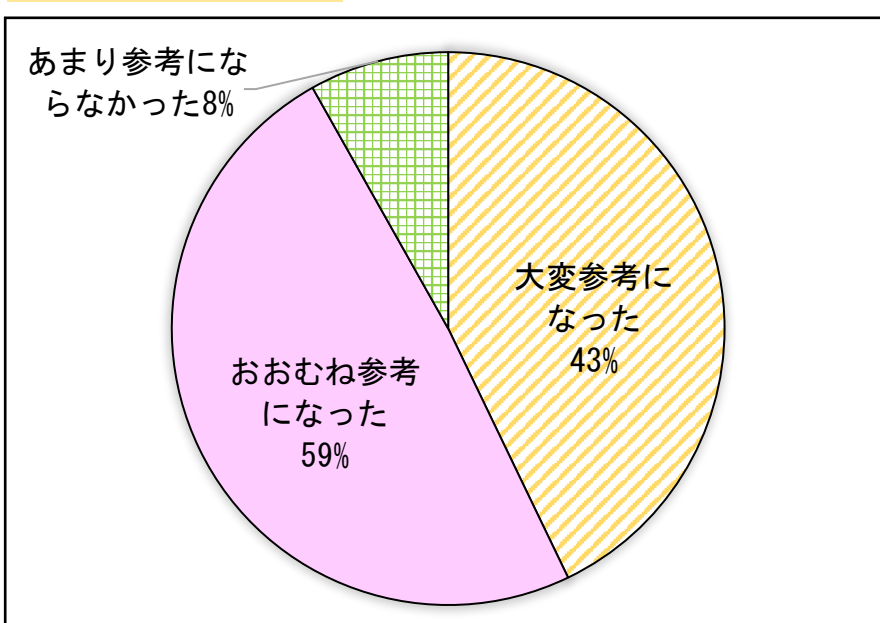
【問合せ先】 愛媛県教育委員会事務局社会教育課 生涯学習グループ(愛島) TEL: 089-912-2883 FAX: 089-912-2884
※ 県庁所在地(松山市)の申込は郵送にて受け付けます。 <https://www.pref.ehime.jp> page: 1243.html



参加者の所属



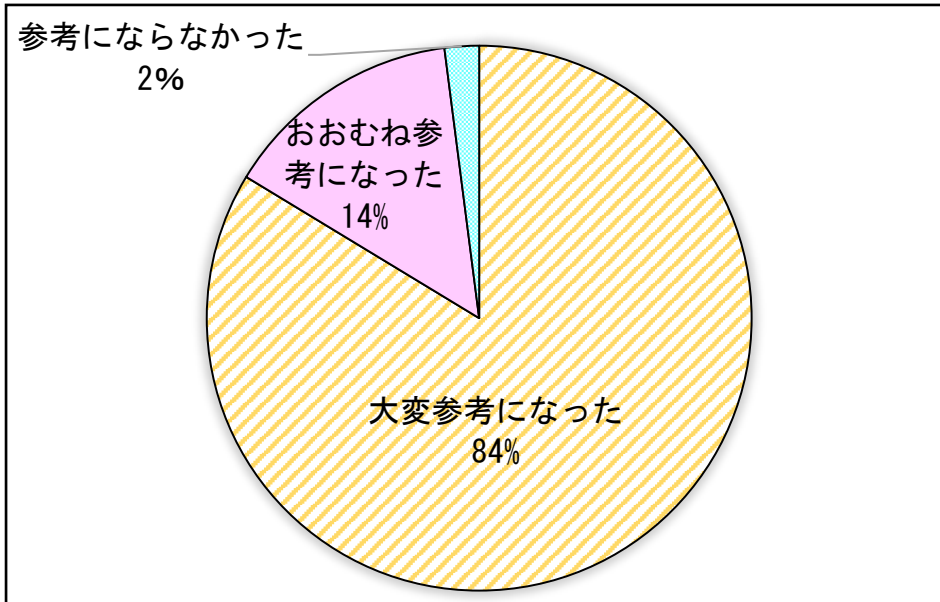
行政説明



行政説明について【感想・意見等】

- 放課後子ども教室の指導者であるが、放課後児童クラブとコラボしたり、ご招待したりしてイベントをする際に、今のやり方でいいのかと思っていが、今日の説明を聞き、後押ししてもらった気分である。
- 数字やデータで自分の職場を見ることは新鮮な気がした。行政や様々なお役立ちサイトを紹介してくださったのもありがたかった。
- えひめ学習応援サイトはぜひ利用させていただきたいと思った。これを利用することで学習の時間に助かると感じた。
- 各地域における放課後の児童の健全育成について、放課後児童クラブの活動のさらなる充実が必要と感じた。
- 行政での子ども支援活動に関して、放課後子ども教室の活動の紹介やサポート資料がいろいろあることを教えてもらい、今後の参考にしたい。
- 放課後児童クラブについての内容は、初めて知ったことがあり参考になった。ホームページなどを見て、再度考えてみたい。
- 放課後子ども教室・放課後児童クラブともに子どもの安全・安心な環境をつくるのが大切だと再認識させられた。子どもたちの成長に少しでも力になれるよう努めていきたいと感じた。

講演



講演について【感想・意見等】

○提示資料が大変分かりやすく、温かなお人柄が伝わる講演だった。特に、環境づくりの視点にあった4つの項目は、イベントや行事を企画する際に積極的に導入していきたい。

○私にとっては、実に耳の痛い具体例が多く出てきた。当たり前のように子どもたちに掛けていた言葉が、話の中の様々な理由でふさわしくないという認識を持つことができ、大変勉強になった。

○子どもたちの成長を見守る地域の役割が重要であるということを強く感じた。家庭に対して配慮が必要なところをサポートしていきたい。

○子どもたちの体験の大切さや社会情動的スキルに関して新たな学びとなった。また、思いが伝わる「言葉」の掛け方について、私自身反省すべき点を発見することができ、今後の参考にしていきたい。

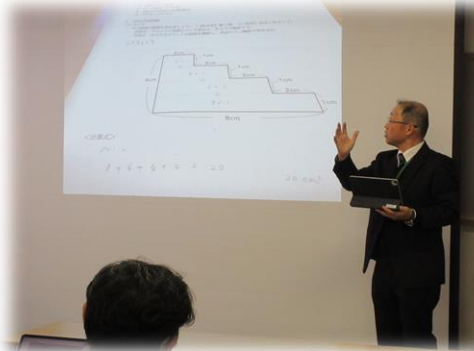
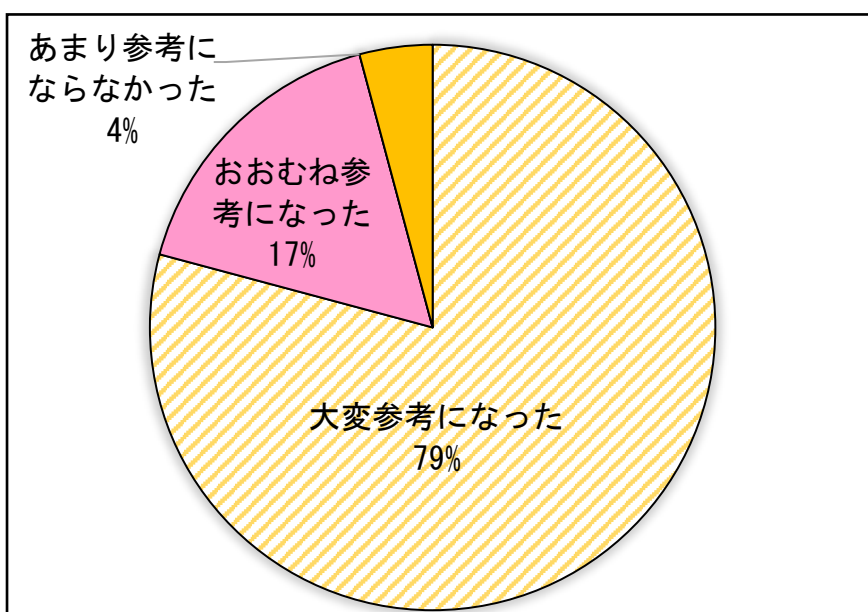
○この講義を受け、前向きに先を見据えてがんばっていこうと思えた。

○体験格差の話は、とても興味深かった。子どもたちとの関わり方について、意識して関わることで、よりよい体験や教育に繋げられることが分かった。

○研修を受けてから数日は講義で学んだことが頭に残っており、ワークシートで自己採点してみたが、まず、自分のスキルを上げ、子どもたちの良い所を伸ばすためにも、一人一人の非認知能力を伸ばすことで、考え方や思いを伝えることができると感じた。言葉の掛け方ひとつで自分自身のコントロールもできると思った。

○自分が今ここにいる意味や意義をもう一度考えて子どもたちとの交流を大切にしたいと思った。経済格差で子どもの将来がかなり違ってくるのは昔からよく耳にしてきたが、私たちがどのくらい手伝えることができるのか悩むところである。

学習支援部会



学習支援部会について【感想・意見等】

○分かりやすい説明と内容であり、大変勉強になった。この研修で学んだことを生かせるように日々iPad等に意欲的に触れていきたい。

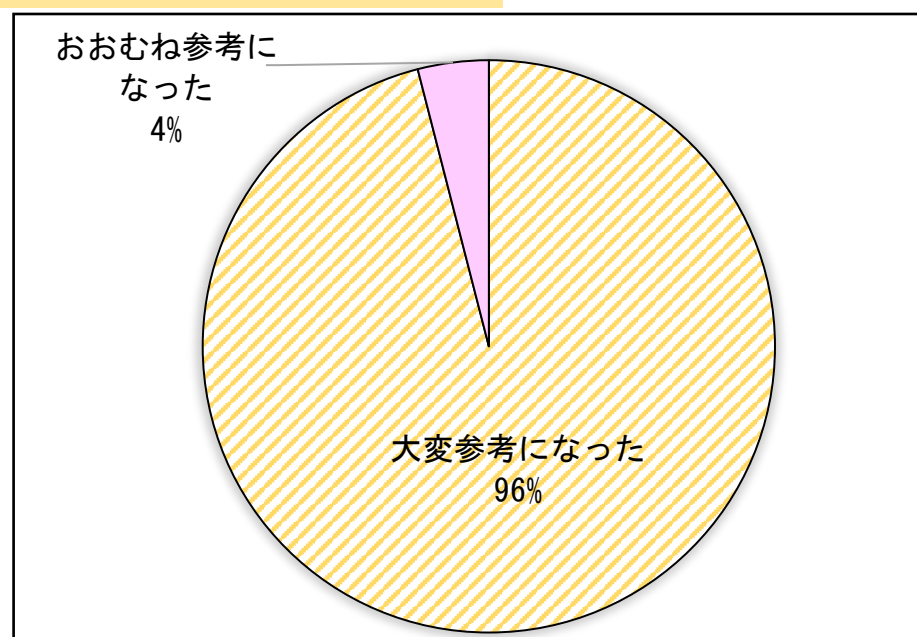
○タブレット端末は普段使用しているが、学習支援への活用という観点から使用した際の有効性について体感することができた。

○iPadの操作方法を分かりやすく丁寧に教えていただき、簡単な動画の作成や編集については理解することができた。今後はまずiPad等に積極的に触れ、利用していこうと思うようになった。

○私にとってコンピュータ等を利用することは苦手な分野だったが、操作方法を学び、実際に動画を作成したことで、習得できれば楽しそうであると感じた。

○私にとっては難しい内容なので定期的にやっていただきたい。そして、意欲的に参加したい。

体験活動部会



体験活動部会について【感想・意見等】

○新聞紙等の身近なものを使ったレクリエーションを教えていただき、早速実践してみようと思った。また、遊びのポイントや注意点を教えていただき、今後の活動の参考にしていきたい。

○先生の話術に引き込まれ、私自身が楽しむことができた。放課後児童クラブでも実践できるレクリエーションを積極的に実践したい。

○研修が私にとって楽しいものだったので、子どもたちもやってみれば楽しい遊びになると思った。また、子どもたち同士の交流も深まると思う。

○今まで知らなかった活動が多くあった。今後は、保護者参加型の活動等を取り入れ、今以上にコミュニケーションを図っていきたいと思う。

○様々なゲームの方法を知ることができた。また、ゲーム上のポイントなども教えていただき、とても楽しく講習が受けられた。

○楽しい講習ありがとうございました。早速フリスビーを作って、子どもたちと遊んでみたいと思う。

○実践してみたいと思うゲームがいくつもあり、とても役立った。誰が1位になるかわからないゲームがたくさんあり、消極的になる子どもたちにも参加してもらえそうで楽しみである。

自由意見

○他の地域の方と共感しながら話し合えたのがよかった。人材と時間の確保が必要である。自分のクラブにもうまく伝えていきたい。

○うまく連携している事例をもっと詳しく教えてもらいたい。